

住宅新築資金等貸付事業特別会計（議案第7号）

（1）歳入

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度 当初予算額 A	構成比	令和元年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
貸付事業収入	147,885	92.2	183,241	87.7	△19.3	
県支出金	10,386	6.5	24,663	11.8	△57.9	
諸収入	2,159	1.3	1,060	0.5	103.7	
歳入合計	160,430	100.0	208,964	100.0	△23.2	

（2）歳出

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度 当初予算額 A	構成比	令和元年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
公債費	1,173	0.7	1,865	0.9	△37.1	
元金	1,140	0.7	1,776	0.9	△35.8	
利子	33	0.0	89	0.0	△62.9	
繰上充用金	159,257	99.3	207,099	99.1	△23.1	
歳出合計	160,430	100.0	208,964	100.0	△23.2	

- 令和2年度住宅新築資金等貸付事業特別会計当初予算規模の総額は、歳入歳出総額1億6千43万円となっており、令和元年度当初予算の歳入歳出総額2億896万4千円に比べ、23.2％、額にして4千853万4千円減少しております。

歳入について

- 令和元年度は、必要に応じて法的措置及び強制執行を実施し、歳入の確保に努めてまいりました。令和2年度も引き続き、徳島県償還推進助成事業補助金を活用しながら、法的措置及び強制執行を検討・実施し、歳入の確保に努めてまいります。

歳出について

- 公債費につきましては、令和2年度は117万3千円と令和元年度186万5千円に比べ、37.1％、額にして69万2千円減少しております。